

第41回全国在日外国人教育研究集会（鳥取大会）

本研究集会は、第四回を鳥取県で迎えます。山陰では、二〇〇一年に米子市で全朝教セミナーを開催しました。それから一九年、全国研究集会の開催が待たれていましたが、ようやく山陰初の全国研究集会を鳥取で開催することになりました。鳥取県では外国人につながりを有する子どもたちは決して多くはないというものの、地域・学校にその存在は確実に増加しており、子どもたちの教育課題は、私たちの意識、自覚を超えて存在しています。多文化共生の社会や教育内容を創造する実践が求められていることはいうまでもありません。

全外教は、在日コリアンへの差別撤廃や進路保障のとりくみを出発点に、外国につながる子どもたちや日本人の子どもたちの自立と連帯の場づくりを保障する運動や実践にとりくんできました。また、全国の在日外国人教育や多文化共生教育に関する教育関係者やNPO関係者等に呼びかけ、日頃のとりくみやさまざまな課題を出し合い交流する場として、全国在日外国人教育研究集会を開催してきました。今回も「多文化共生社会実現のための教育を創造しよう」をテーマとして開催いたします。

全外教は、それぞれの文化を持つ人々が、自らの文化を隠さざるを得ないように仕向ける日本社会のありようを変革したいと考えてきました。各自のちがいをあたりまえのこととして受けとめ、それをもつて差別や排外に転嫁するのではなく、むしろ人と人の関係の中で、より豊かなものにしていく方向に変えていきたいと思います。在日外国人教育のとりくみを全国各地で積極的に推進させる必要があります。差別と排外を生み出す土壤そのものを変えなければ、私たちがめざす多文化共生社会は実現されるはずがないからです。

鳥取県では、二〇〇〇年を前後して鳥取、倉吉、米子の三地区にそれぞれの在日外国人教育研究会を結成し、鳥取県連絡会として全外教に加盟してまいりました。行政とは一線を画した自主的、民主的研究会として、細々としてではあります、が、継続してまいりました。在日外国人生徒交流会も二〇〇一年から年数回開催し、子どもたちをつなぐとともに、学校・教育の課題も追究してきました。それぞれの研究会が定例会、講演会、学習会を継続し、県教委などの行政に対する要求にもとりくんでまいりました。私たちは、在日外国人教育にとりくむ中で、私たちのなかに内在する自己中心主義を明らかにし、学校や地域の差別性に向きあおうとしてまいりました。

本研究集会では、多文化共生社会実現にむけ、各現場での実践を持ち寄り、交流し、「事実と実践」に基づき課題解決に向けた論議を深め、鳥取、山陰、さらには全国での在日外国人教育の前進の新たな契機にしたいと考えております。



□日程・内容 《2020年》

全国在日外国人生徒交流会

8月8日（土）～9日（日）
大山町人権交流センター（調整中）
(西伯郡大山町茶畠 1077-3)

開会行事・全体会

8月9日（日）
米子コンベンションセンター
(米子市末広町 294)
米子駅から南西 300m

分科会

8月10日（月・山の日）
米子コンベンションセンター
(米子市末広町 294)
米子駅から南西 300m

□参加資料代

3,000円

□申し込み

当日会場にて
詳しくは開催要項をごらん下さい。後日、全外教のサイトに掲載します。
<http://www.zengaikyo.org>

主 催：全国在日外国人教育研究協議会

後 援：鳥取県・鳥取県教育委員会・米子市・米子市教育委員会・大山町・大山町教育委員会他（申請予定）

協 賛：公益財団法人 とっとりコンベンションビューロー

連絡先：奈良市大安寺1-23-1 県人権センター内 多文化共生フォーラム奈良 tel:080-4490-4164（月～金 13時～16時） e-mail: mail@zengaikyo.org